

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日

上場会社名 株式会社サト一商会 上場取引所 東
コード番号 9996 URL <http://www.satoh-web.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古山 眞佐夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 藤原 督大 (TEL) 022-236-5600
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	36,320	10.2	1,325	16.5	1,498	17.7	1,021	17.4
2023年3月期第3四半期	32,971	11.1	1,137	67.4	1,273	60.4	870	61.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,042百万円(20.8%) 2023年3月期第3四半期 862百万円(62.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第3四半期	円 銭 122.52	円 銭 —
2023年3月期第3四半期	円 銭 104.35	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第3四半期	百万円 38,393	百万円 25,067	% 65.3
2023年3月期	百万円 33,346	百万円 24,324	% 72.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 25,067百万円 2023年3月期 24,324百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 16.00	円 銭 31.00
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2024年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,600	9.0	1,480	19.3	1,700	25.5	1,180	21.9	141.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期3Q	9,152,640株	2023年3月期	9,152,640株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期3Q	812,241株	2023年3月期	812,241株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	8,340,399株	2023年3月期3Q	8,340,408株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年12月31日）における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、行動制限がなくなり経済活動の正常化が進展し、国内の景気回復に向かう動きは鮮明となっております。しかしながら一方で、為替相場の円安進行、原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価上昇による消費マインドの変化、コロナ禍での行動様式の変化、また長期化する採用難等もあり、依然として厳しく先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと当社グループは、「会社の堅実な運営発展」と「社員の豊かな生活増進」を経営理念とし、アフターコロナの商機を確実に奪取すべく市場における潜在的な需要を掘り起こし、業種別のサービス力強化とプライベートブランド商品の開発、シェア拡大に注力し、営業の現場力強化を最優先にお客様の課題解決のための提案を行い、市場占有率向上にむけて取り組んでおります。

この結果、売上高363億20百万円（前年同四半期比10.2%増）、営業利益は13億25百万円（同16.5%増）、経常利益は14億98百万円（同17.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億21百万円（同17.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

卸売業部門におきましては、インバウンド需要の増加や年末年始の帰省など外出機会の増加による人流の回復、4年ぶりに各種イベントが開催されたこともあり特に外食業種が大きく伸張し、すべての業種で前年売上高を上回り好調に推移しました。また、お客様の現場の課題解決につながる商品として当社のプライベートブランドである「J F S A」の高付加価値商品の開発を進め、直接当社のお客様に商品を手にとっていただく機会として展示会を開催することで、高齢化や生産年齢人口の減少による人手不足など社会環境の変化への対応とお客様のニーズに沿った商品の開発と提案を行い、市場占有率と競争力の相乗効果を図っております。

この結果、売上高312億6百万円（前年同四半期比9.6%増）、セグメント利益（営業利益）は16億26百万円（同20.1%増）となりました。

小売業部門におきましては、行動制限が解除され外出機会も増加したことから、主要顧客である中小飲食店やイベント業者も回復しております。飲食店向けには従来の展示即売会に加え、新たに飲食店の課題解決に貢献すべく、課題解決提案会を全店舗で実施し、飲食店メニューに役立つ様々な提案を行ってまいりました。来客数は増加しておりますが、急激な物価上昇に伴い、低価格志向など根強い生活防衛意識が一層高まるなど厳しい状況が続いております。

11月には直営21店舗目となる「利府ペアガーデン店」（宮城県利府町）を開店いたしました。仙台都市圏では新興のベッタウンとして人口も増加している地域への開業となり、当社の認知度の向上、新規顧客を獲得するなど近隣のお客様に利便性の高い店舗であることを認知いただき好評を得ております。

この結果、売上高51億13百万円（前年同四半期比13.7%増）、セグメント利益（営業利益）は2億92百万円（同6.1%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の販売実績を業種別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	前年同四半期比(%)
卸売業部門		
製菓業種 (千円)	5,791,791	106.1
弁当給食業種 (千円)	3,287,146	106.7
事業所給食業種 (千円)	2,736,176	111.0
メディカル給食業種 (千円)	4,172,950	111.3
学校給食業種 (千円)	2,971,649	109.1
外食業種 (千円)	5,824,566	117.0
惣菜業種 (千円)	5,545,771	106.7
その他 (千円)	876,444	107.2
計 (千円)	31,206,497	109.6
小売業部門 (千円)	5,113,800	113.7
合計 (千円)	36,320,298	110.2

(注) 小売業部門の業種別は該当ありません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ50億46百万円増加し、383億93百万円となりました。これは主に、四半期連結累計期間の末日が銀行休業日となり、決済が月ずれとなったことに伴う現金及び預金並びに受取手形及び売掛金の増加によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末と比べ43億4百万円増加し、133億25百万円となりました。これは主に、四半期連結累計期間の末日が銀行休業日となり、決済が月ずれとなったことに伴う支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比べ7億42百万円増加し、250億67百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び配当金の支払によるものであります。

この結果、自己資本比率は65.3%(前連結会計年度末72.9%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年9月15日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。今後、業績予想値の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,626,949	4,427,930
受取手形及び売掛金	4,777,719	6,182,187
有価証券	9,600,000	8,900,000
商品	2,657,543	3,144,867
その他	526,570	478,572
貸倒引当金	△22,589	△28,921
流動資産合計	19,166,192	23,104,634
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,123,062	2,139,449
土地	3,589,079	3,589,079
その他（純額）	488,307	555,827
有形固定資産合計	6,200,448	6,284,356
無形固定資産		
	171,063	192,165
投資その他の資産		
投資有価証券	6,161,345	7,223,762
その他	1,652,256	1,593,468
貸倒引当金	△5,064	△5,375
投資その他の資産合計	7,808,537	8,811,855
固定資産合計	14,180,049	15,288,377
資産合計	33,346,241	38,393,012
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,195,891	10,553,729
短期借入金	683,000	683,000
未払法人税等	247,000	219,600
賞与引当金	377,844	197,944
その他	1,139,908	1,254,234
流動負債合計	8,643,644	12,908,507
固定負債		
役員退職慰労引当金	226,216	243,175
退職給付に係る負債	58,373	62,386
資産除去債務	57,772	76,384
その他	35,273	35,519
固定負債合計	377,635	417,464
負債合計	9,021,280	13,325,972

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,405,800	1,405,800
資本剰余金	1,441,744	1,441,744
利益剰余金	22,426,586	23,148,182
自己株式	△999,127	△999,127
株主資本合計	24,275,003	24,996,598
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,384	62,434
退職給付に係る調整累計額	11,573	8,006
その他の包括利益累計額合計	49,958	70,440
純資産合計	24,324,961	25,067,039
負債純資産合計	33,346,241	38,393,012

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	32,971,358	36,320,298
売上原価	25,676,408	28,363,521
売上総利益	7,294,949	7,956,776
販売費及び一般管理費	6,157,786	6,631,686
営業利益	1,137,163	1,325,090
営業外収益		
受取利息	60,993	74,688
受取配当金	8,540	8,587
持分法による投資利益	23,942	21,952
受取賃貸料	42,343	81,029
その他	13,184	21,721
営業外収益合計	149,004	207,979
営業外費用		
支払利息	1,492	1,363
賃貸収入原価	11,637	33,371
その他	—	246
営業外費用合計	13,130	34,981
経常利益	1,273,037	1,498,088
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,721
特別利益合計	—	1,721
特別損失		
固定資産除却損	6,822	2,986
その他	55	—
特別損失合計	6,878	2,986
税金等調整前四半期純利益	1,266,158	1,496,823
法人税、住民税及び事業税	303,238	392,506
法人税等調整額	92,613	82,467
法人税等合計	395,852	474,973
四半期純利益	870,306	1,021,849
親会社株主に帰属する四半期純利益	870,306	1,021,849

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
四半期純利益	870,306	1,021,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,449	24,050
退職給付に係る調整額	△3,116	△3,567
その他の包括利益合計	△7,565	20,482
四半期包括利益	862,740	1,042,332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	862,740	1,042,332
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	卸売業部門	小売業部門			
売上高					
外部顧客への売上高	28,472,376	4,498,981	32,971,358	—	32,971,358
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	28,472,376	4,498,981	32,971,358	—	32,971,358
セグメント利益	1,354,446	275,305	1,629,751	△492,588	1,137,163

(注) 1. セグメント利益の調整額△492,588千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	卸売業部門	小売業部門			
売上高					
外部顧客への売上高	31,206,497	5,113,800	36,320,298	—	36,320,298
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	31,206,497	5,113,800	36,320,298	—	36,320,298
セグメント利益	1,626,419	292,169	1,918,589	△593,499	1,325,090

(注) 1. セグメント利益の調整額△593,499千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。